

■セードの取外し方 △注意 セードの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

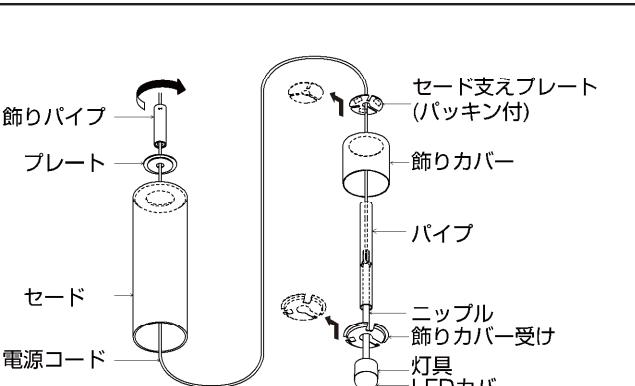
1 電源を切る

2 セードを取り外す

- ① LEDカバーを支えながら、飾りパイプを取り外す。
- ② プレート、セードの順に上げる。
- ③ セード支えプレートをコードから取り外し、パイプを上げる。
- ④ 飾りカバー受けをニップルから取り外す。
- ⑤ 飾りカバー、セードの順に下ろし、セードを灯具から取り外す。

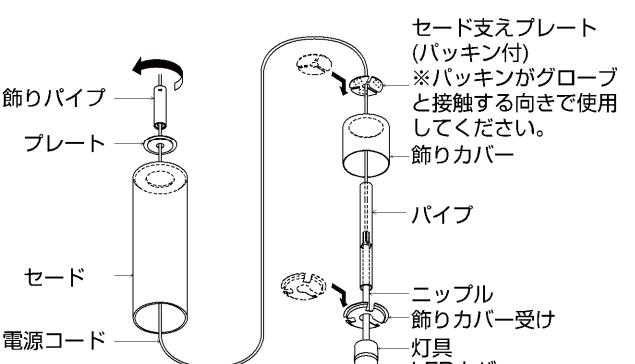
△警告 LEDカバーを外さないでください。
やけどの原因になります。

△警告 点灯状態、消灯直後のセード取り外し、
取付けはLEDカバーが熱いので、触らないでください。
やけどの原因になります。



3 セードを取り付ける

- ① セード、飾りカバーの順に灯具に通す。
- ② パイプを上げて、飾りカバー受けの切り欠きをニップルに嵌め込む。
- ③ パイプ、飾りカバーの順に下げる。
- ④ セード支えプレートのパッキンがセードと接触する向きになっていることを確認し、切り欠きをコードに嵌め込む。
- ⑤ セード、プレートの順に下げる、LEDカバーを支えながら飾りパイプを締め付け、セードを固定する。



■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- ・ 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
ダイニング・キッチンなどの汚れやすい場所は年4回程度の清掃が目安です。
- ・ 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナー・ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

<アフターサービスについて>

1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は3年間です。
3. グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有效です。
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)本体: 1年間 LED電源/モジュール/LED電球: 3年間

お買上年月日

お客様 お名前
ご住所 _____

電話 ()

コイズミ照明株式会社

KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

型番 AP57299・AP57301・AP57313・AP57314・AP57315・AP57321

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

警 告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。
	禁止	このような場所には取付けないでください。 この器具は天井に設置されているスライドコンセント取付専用器具です。傾斜天井・壁などに設置されているスライドコンセントには取付けできません。→器具の落下によるけがの原因になります。
	禁止	スライドコンセントの 傾斜天井 壁面
	分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。
	厳守	電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。→そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。
	禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。
	厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

注 意		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
	接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。
	水ぬれ禁止	この器具は防水ではありません。湿気の多い場所や屋外では使用できません。→火災・感電の原因になります。
	禁止	器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。
	厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
	禁止	照明器具の耐用年限は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状況で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
	厳守	照明器具の耐用年限を越えた長期使用や異物混入のまま使用しないでください。 照明器具の耐用年限を越えた長期使用により、合成樹脂材料の変色・黒化に至る場合があります。黒化は、経年劣化(周囲温度、湿度、紫外線、ほこりや虫などの付着部への光の集中等)による変色・黒化です。燃焼現象ではありません。

■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AP57299・AP57301・AP57313 AP57314・AP57315・AP57321	AC100V	0.10A	6.1W	LED

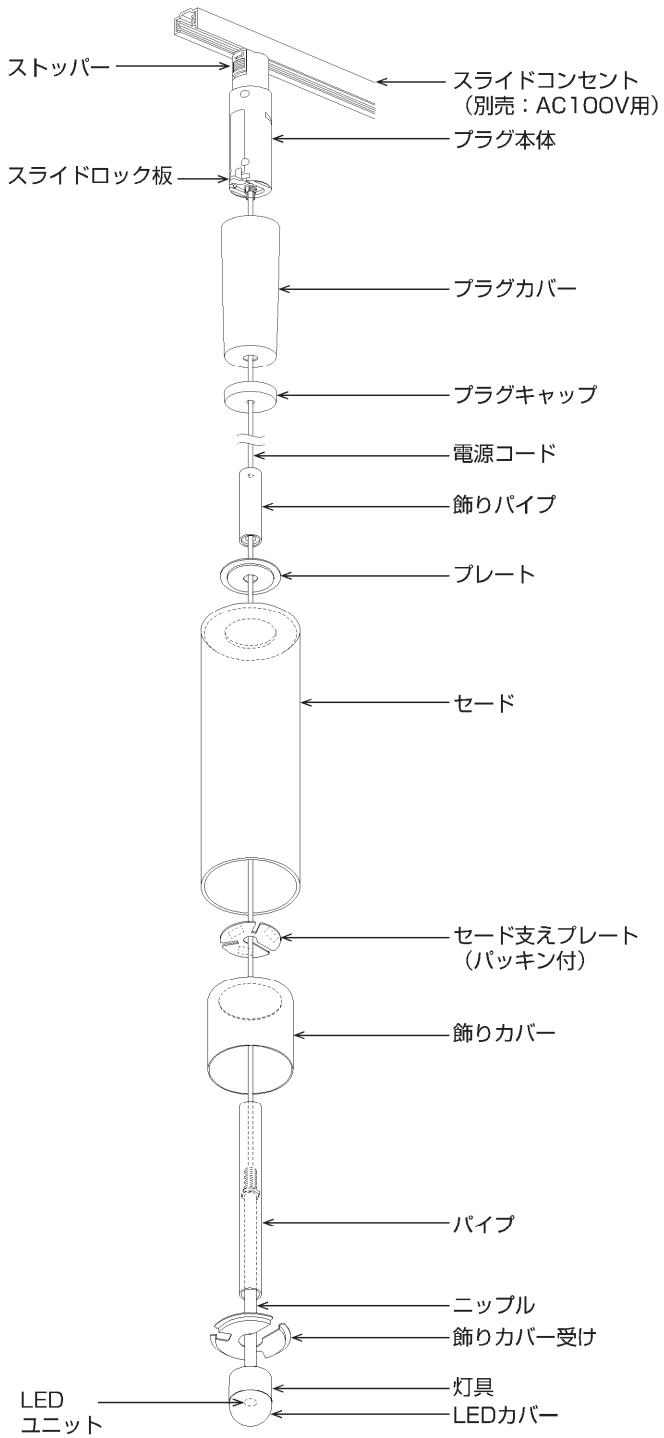
■取付前の確認 △警告 スライドコンセントの取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 スライドコンセントにガタツキがないことを確認する

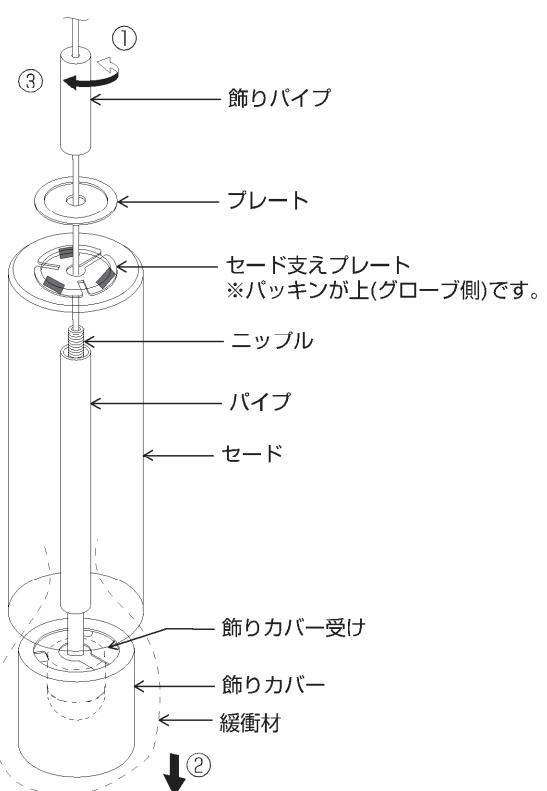
■取付手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

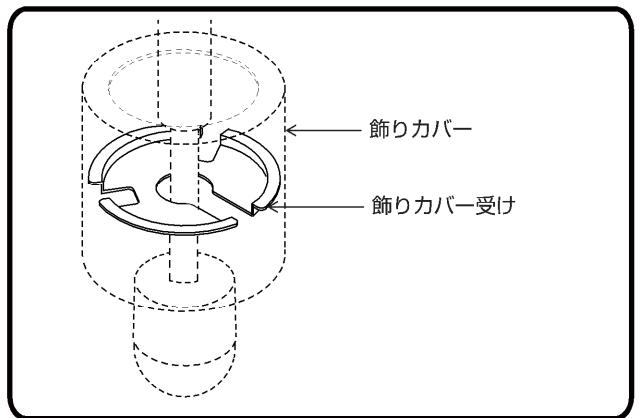


1 緩衝材を取り外す

- ①飾りパイプを取り外す。
- ②セードを持ち上げ、飾りカバーや灯具の緩衝材を取り外す。
- ③下図の順でセード、プレートを取り付け、飾りパイプを締め付ける。

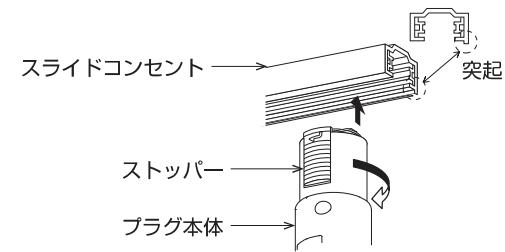


※飾りカバー受けの向きが正しいことを確認してください。



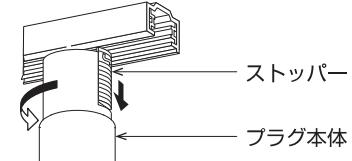
2 プラグ本体を取り付ける

プラグ本体のストッパーをスライドコンセントの突起の逆側に合わせ、プラグをスライドコンセントへ押し当てるながら右に90°回転させる。確実に取付いていることを確認する。



<プラグ本体を取り外す>

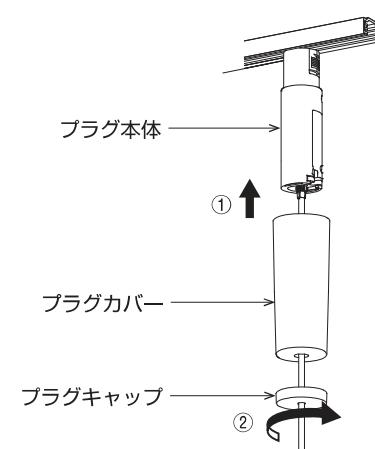
プラグ本体を片手で保持した状態で、ストッパーを引き下げて左に90°回転させる。



3 プラグを取付ける

プラグカバーをプラグ本体まで押し上げ、
プラグキャップで締め付けて固定する。
ラレバーを操作し、「ON」の位置に合わせる。
確実に取付いていることを確認する。

※過度なプラグキャップの締め付けは故障の
原因となりますのでおやめください。



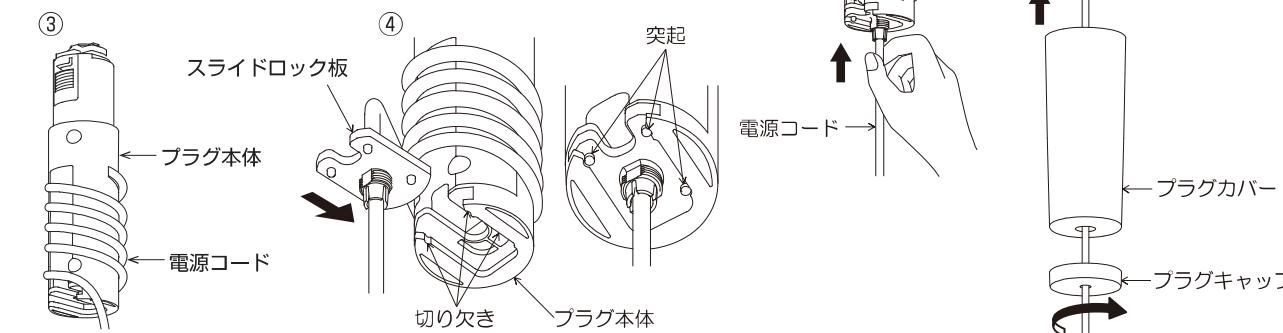
4 点灯の確認を行なう

■器具の高さ調整について

1 電源を切る

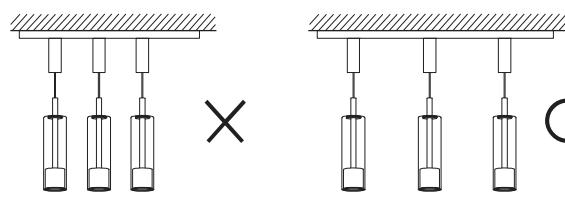
2 電源コードを調整する

- ①灯具を支えながらプラグキャップをゆるめ、プラグカバーを取り外す。
- ②スライドロック板をプラグ本体から引き出す。
- ③電源コードをプラグ本体に巻きつけ、器具の高さを調整する。
※1巻13cmを目安とし、最大6巻(約70cm)まで収納できます。
- ④スライドロック板をプラグ本体に力チッと音ができるまでめ込む。
※プラグ本体の3ヶ所の切り欠きに突起がしっかりとはまっていることを確認してください。
- ⑤微調整する場合、プラグ本体を支えながら電源コードを押し込む。余ったコードはプラグ本体に巻き付ける。
※微調整は約5cmです。
- ※コードはまっすぐ押し込んでください。
プラグ本体に入りにくい場合があります。
- ⑥プラグカバーをプラグ本体まで押し上げ、プラグキャップを締め付ける。



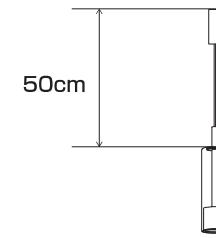
■2台以上取付ける場合は

- セードどうしがぶつからないように、間隔を十分あけて取付けてください。
- ※破損・落さによるけがの原因になります。



■セード取外し最小寸法

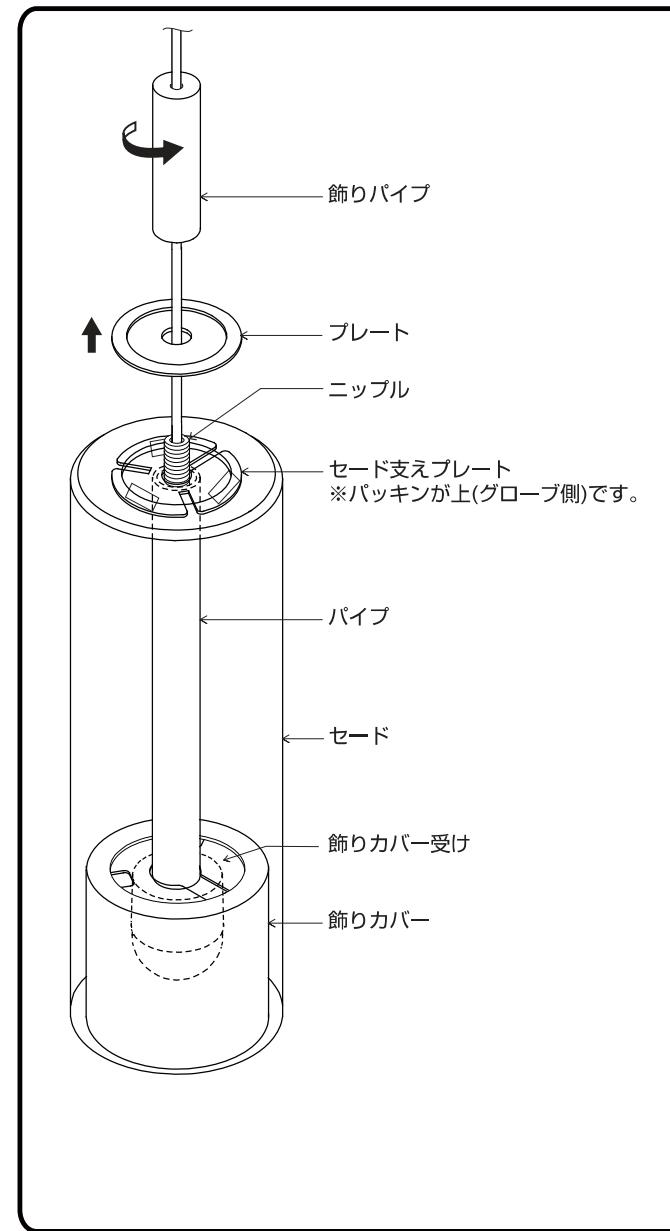
※セードを取り外す際は50cm以上確保してください。



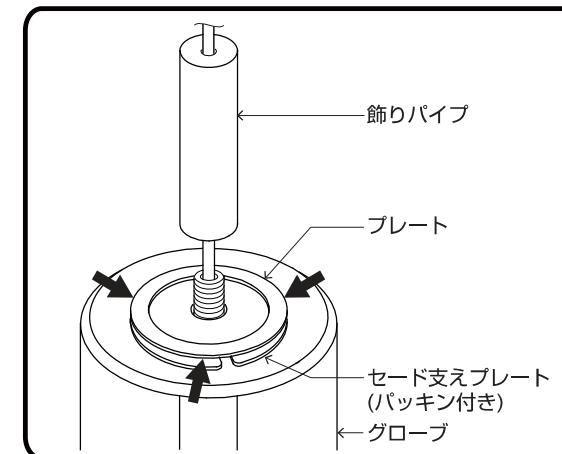
■器具の傾き調整について

ニップルに通したセード支えプレートをセード天面開口部の中心に合わせ、
セード支えプレートについている3点のパッキンをセード天面(内面)に接触させてください。
パイプが中心からずれている場合も同様に微調整を行ってください。

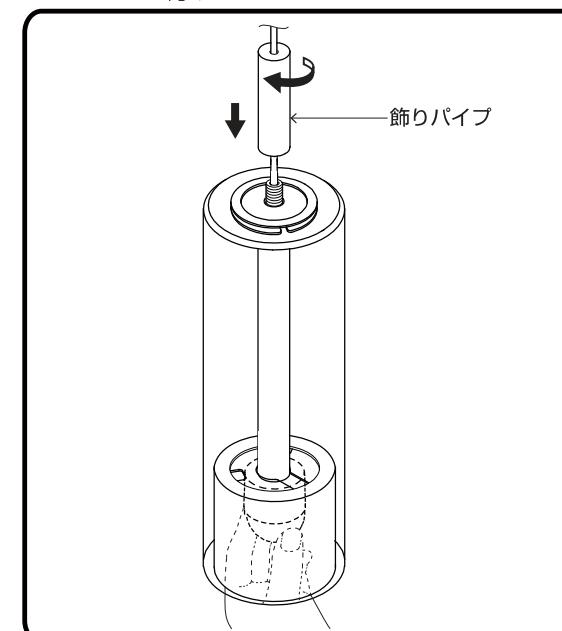
【手順1】飾りパイプを取り外し、プレートとセードを持ち上げる。



【手順2】セード支えプレートがセード天面内側中央にくるようにあわせる。



【手順3】下から支えながら飾りパイプを締め付ける。



■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。

■LEDユニットについて

- LED光束維持時間は、40,000時間です。光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。